

生物多様性保全推進支援事業（里山未来拠点形成支援事業）



【令和5年度要求額 36百万円（36百万円）】

地域における生物多様性の保全・再生に資する取組を支援します。

1. 事業目的

「ポスト2020生物多様性枠組」で盛り込まれる予定のネイチャーポジティブや30by30等の新たな世界目標の確実な達成のため、各地域で世界目標達成の具体的な指針となる生物多様性地域戦略で設定された目標を達成するための重要里地里山等における取組を支援し、さらに、取組の継続的な自走化が可能となる民間企業や自治体等の増加を図ることで、支援に頼らない生物多様性保全の活動を促進する。

2. 事業内容

里地里山の管理不足が生物多様性上問題であり、保全活動の取組への支援や都市住民、事業者なども含めた地域全体で支える新たな仕組みづくりが必要とされている。

こうした状況を踏まえ、重要里地里山等の生物多様性保全上重要な地域における環境的課題と社会経済的課題を統合的に解決しようとする人々の暮らし方の変化も踏まえ、里地里山等における生物多様性に配慮した持続可能な活動を支援・普及する。

※里地里山の保全・活用に関する先進的・効果的な活動であって、自然体験・教育、資源活用、雇用創出等

4. 事業イメージと活用事例

■里山でやるべきこと＝里山を生活の中に取り戻していくこと



環境省

交付金

里山未来拠点協議会

企業、地域金融機関、大学、NGO、自治体等により構成

里山×教育・体験

森のようちえん、子どもキャンプ、自然学校、自然体験イベント、人材育成



里山×観光物産

狩猟ツアー、暮らし体験、トレイル・フットパス、生き物ブランド、ジビエ、竹製品、自然共生型フェス



3. 事業スキーム

- 事業形態 間接交付金（交付率は3/4）
- 交付対象 里山未来拠点協議会（非営利団体、地方公共団体、民間事業者 等）
- 実施期間 平成20年度～

お問合せ先： 環境省 自然環境局 自然環境計画課 電話：03-5521-8343